



2019年11月12日

各位

会社名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ  
代表者名 代表取締役社長 味岡 桂三  
コード番号 7173 東証第一部  
問合せ先 経営企画部長 澁谷 浩  
(TEL 03-5341-4301)

## 証券子会社設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、関係当局の認可等を前提に、当社100%出資による証券子会社の設立を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 新設する証券子会社の概要

会社名 きらぼし証券準備株式会社  
本店所在地 東京都港区南青山3-10-43  
資本金 30億円  
出資比率 東京きらぼしフィナンシャルグループ100%  
開業予定 2020年8月

(注) 金融商品取引法第31条の3を踏まえ、当初、商号を「きらぼし証券準備株式会社」として子会社を設立し、第一種金融商品取引業の登録後、商号変更のうえ開業する予定としております。

#### 2. 証券子会社設立の目的

東京きらぼしフィナンシャルグループでは、東京圏の地域銀行グループとして、お客さまと質の高い接点を持ち、コンサルティング機能の充実を図ることでファーストコールをいただける金融グループを目指しております。

金融商品販売の分野では、「お客さま本位の業務運営 2019年度アクションプラン」において、「お客さまの喜び・幸せ」＝「営業店の評価」となる取組みとして、当社子会社であるきらぼし銀行の金融商品販売の収益目標を順次廃止する等の施策を実施してまいりました。

こうした中で、少子高齢化の進展、人生100年時代の到来、年金に対する不安等を背景に、今後ますます拡大、多様化するお客さまの資産運用に対するニーズに対応し、真にお客さま本位の業務運営を更に追求するためには、これまで以上にお客さまのニーズに応えられる商品ラインナップ・サービスを拡充し、資産運用に対する専門性を高めていく必要性があります。

その実現に向け、下記のポリシーを持った証券会社を設立する方針です。

- お客さま本位を徹底し、お客さまのために何ができるかを真剣に考え、個々のお客さまに相応しい商品・サービスを提供して参ります。
- お客さまの喜びを高めることを目指し、ご家族からも信頼を得て、世代をつなぐ証券会社を目指します。

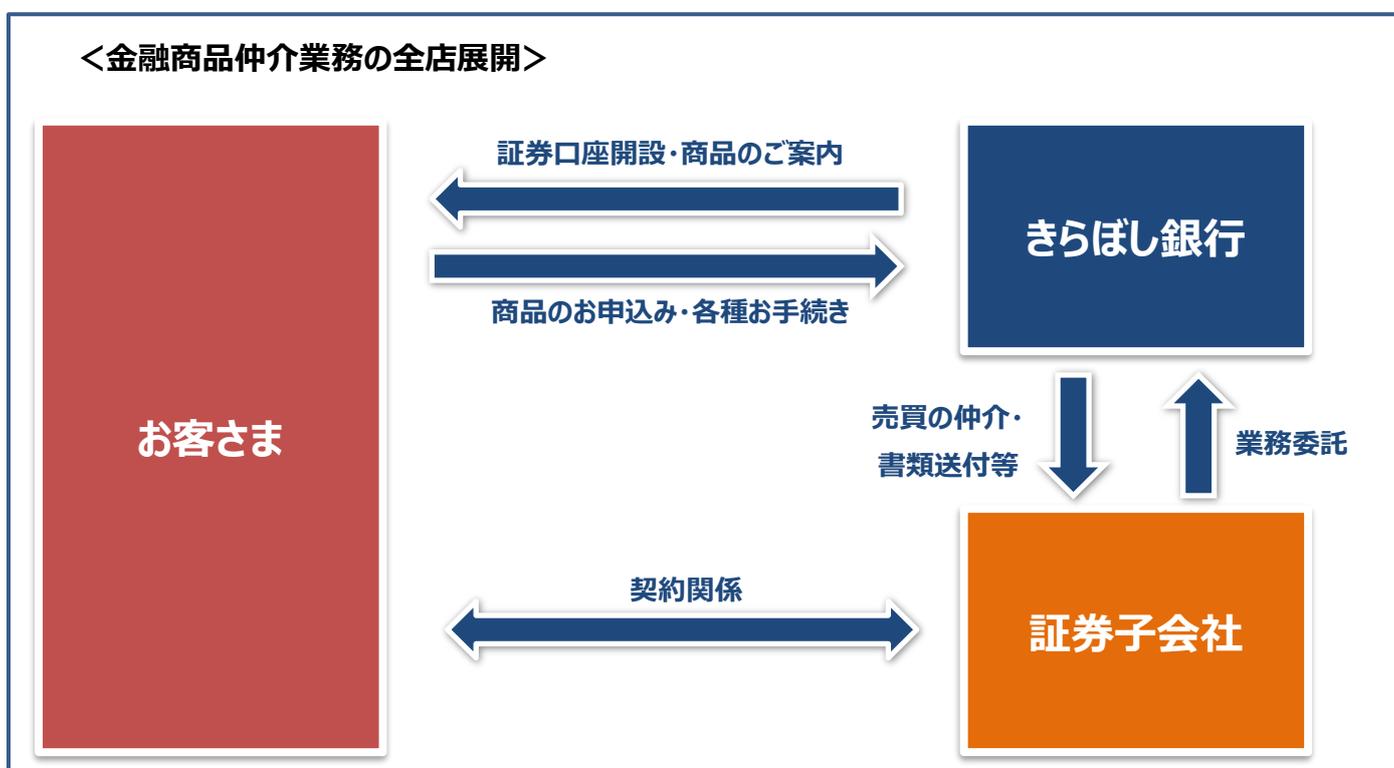
### 3. 主な業務内容

証券子会社の設立を機に、これまで当社子会社のきらぼし銀行の本部内の専門職員が行っておりました金融商品仲介業務を全営業店に拡大します。

きらぼし銀行が窓口となり、証券子会社と適切に連携してお客さまのニーズにワンストップでお応えします。提案にあたってはお客さまと資産運用のゴールを共有したうえで、お客さまのライフプランに応じて、長期分散投資を基本とした誰にでも分かりやすい安定的な運用プランの提供を行います。

また、お客さまの利益を第一に考え、長期の運用実績があり、低リスク・低コストな投資信託や、ファンドラップを中心に商品ラインナップを拡充します。これにより、預り資産残高の積み上げを図り、安定した収益基盤確保を目指します。

なお、株式、債券などの専門性の高い金融商品のニーズのあるお客さまについては、情報の相互提供についての同意を得た上で証券子会社へ紹介し、自社取扱商品の販売を一元的に行います。



### 4. 今後の予定

関係当局への認可申請等の手続を行うとともに体制整備を進め、2019年12月に会社設立、2020年8月の開業を目指しております。

### 5. 主な役員就任予定者

代表取締役社長は、坂井 陽介（元 大和証券株式会社 専務取締役、現当社顧問）が就任する予定です。取締役会長は、柳 雅二（元 野村證券株式会社 取締役）が就任する予定です。

### 6. 業績の見通し

証券子会社が当社連結業績に与える影響は、当初3年間は軽微であると見込んでおります。

以上